

平成28年度 AOSSA 子ども家庭センター・子育て支援室・相談室

子ども家庭センター・子育て支援室・相談室

当センターは、開所10年目を迎えました（第1期：平成19年度～平成23年度；第2期：平成24年度～平成28年度）。今年度は、第3期（平成29年度～平成31年度）の運営にあたり、プロポーザル方式により受託業者の公募が行われました。書類による一次審査、プレゼンテーションによる二次審査を経て、福井仁愛学園に委託先が決定されました。

開所以来当センターは、図1のような目標で地域の子育て支援の在り方を考え、福井市の中心市街地に最適な子育て支援センターづくりに努力してきました。子育て支援ボランティアの養成や、子育て支援関連団体との共同行事、仁愛女子短期大学幼児教育学科の学生やボランティアサークルと一緒にの児童虐待啓発運動、公立保育所への出張相談活動、転勤族家庭に対するママ友づくり支援、子育て支援に関する情報発信、地域の公民館での出張子育て広場など、これらの実績は、福井仁愛学園が受託した当センターならではの特色であると思っています。

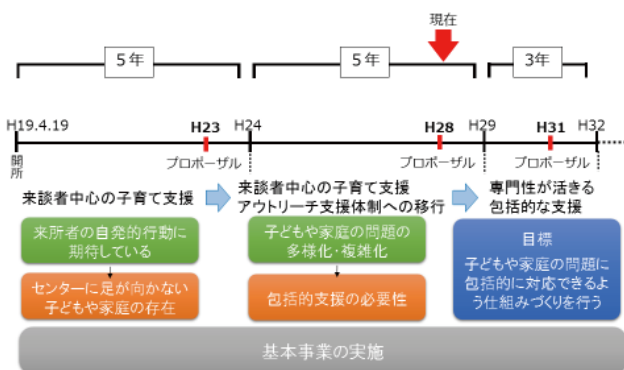


図1. センターの課題設定と目標

さて、平成29年度からの当センターの事業ですが、子育て支援室および相談室の基本業務として、以下の内容で行います。

【子育て支援室】

①子育て親子に広場を開放：子育て親子が気軽に集え

る場として、環境を整える

- ②子育て講座の実施：子育て親子のニーズに沿った子育て講座を実施する
- ③子育て相談：子育てに関する悩み相談を受ける
- ④子育て情報の発信：市内の保育園情報、地域の子育て機関紹介、的確な情報発信をする

【相談室】

- ①子ども相談：18歳までの子どもの相談に対応する
- ②女性相談：様々な悩みを持つ女性からの相談に対応する
- ②子育てママダイヤル：特に乳幼児期の子どもに関する電話相談に対応する
- ③専門相談：小児科医師、弁護士による専門相談を、それぞれ月に1回開催する
- ④福井市要保護児童対策地域協議会：児童虐待を防止するための協議会へ参加する

また、平成29年度から3か年の目標として、子どもや家庭の問題に包括的に対応できる仕組み作りを行うことにしています（図2）。子育て支援室は、地域の子育て親子に十分な支援を実施することを目標に、特に不死鳥地区の子育て親子へ様々な企画を行います。高齢者や若者（学生）、子育て親子が集えるイベントや、地域の伝統行事への参加、子育て関連団体との協働企画など地域の社会資源を取り入れた子育て支援の展開を考えています。

相談室は、来所による面接相談は専門的に行なっていますが、相談者の「生活の場」で何が問題になっているのかを的確に把握し（アセスメント）、包括的に対応していくことを目標としています。そのために、子どもの家庭・地域・保育園・幼稚園・学校における生活環境の評価シートを作成し、アセスメント機能を強化します。社会福祉士が中心となって、訪問等によりアセスメントを行い、必要な支援を計画し、援助へ

と展開していく予定です。保護者の養育態度に不適切さが認められる家庭や、育児不安や心の不調など保護者自身の心身の状況が心配な家庭へのアプローチが進むことで、子どもの支援につながることを期待しています。

平成29年度以降は、今まで以上に地域への訪問が進

むことになることが予想されますが、当センター職員の専門性を幅広く地域に還元し有効活用するうえで、またとない機会となるはずです。

次に平成28年度の子育て支援室と、相談室の実績と、児童虐待防止啓発運動（オレンジリボンキャンペーン）を報告します。

【子育て支援室利用数】

表1は、平成26年度から平成28年度（2月28日まで）の子育て支援室の利用数の推移です。総延べ利用数は、子どもの利用延べ人数と、その保護者の利用延べ人数を合算したものです。

【相談室利用実績】

表2は、平成26年度から平成28年度（2月28日まで）の相談室利用実績の推移です。利用実績数はすべて延べ件数で表しています。表中のカッコ内は、専門相談合計における内訳を示してあります。

【オレンジリボンキャンペーン 仁愛大学学生の協力】

11月3日に仁愛大学子ども教育学科（石川先生にご協力いただきました）、子育て支援関連団体、福井市と協働して、学生によるオレンジリボン活動（児童虐待防止啓発運動）を「こども笑店」の名称で開催しました。

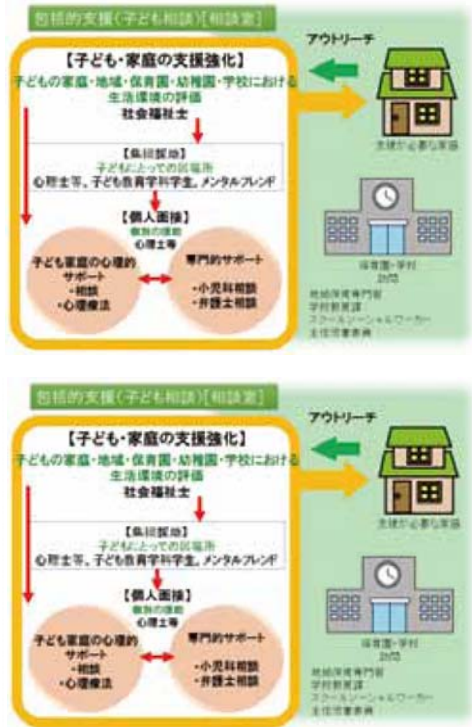


図2. 子どもや家庭の包括的支援体制の概要

表1. 子育て支援室の利用者数

	世帯数(世帯)	子どもの延べ利用数(人)	総延べ利用数(人)
26年度	1,499	9,242	17,657
27年度	1,507	9,589	18,464
28年度	1,411	8,633	16,564

表2. 相談室の相談実績件数

	単位(件)							
	子ども相談	女性相談	ママダイヤル	小計	専門相談計	(小児科)	(弁護士)	総合計
26年度	716	670	721	2,107	214	(141)	(73)	2,321
27年度	651	819	408	1,878	163	(114)	(49)	2,041
28年度	699	645	242	1,586	140	(104)	(36)	1,726



福井市子ども家庭センター